GNU Emacs リファレンスカード

(for version 28)

Emacs を開始する

GNU Emacs 28 を開始するには、名前を入力する: emacs

Emacs を終了する

Emacs を中断する	(X 環境ではアイコン化)	C-z
Emacs を完全に終	了する	C-x C-c

ファイル

ファイルを開く	C-x C-f
ディスク上にファイルを 保存する	C-x C-s
全てのファイルを保存する	C-x s
バッファに他のバッファの内容を 挿入する	C-x i
バッファを閉じて別のファイルを開く	C-x C-v
バッファを指定したファイルに保存する	C-x C-w
バッファの read-only ステータスを切り替える	C-x C-q

ヘルプを使う

ヘルプシステムは簡単です。C-h(または F1)をタイプして、指示に従ってください。もし初心者なら、C-h tでチュートリアルを読むことを薦めます。

ヘルプウィンドウを閉じる ヘルプウィンドウをスクロールする	C-x 1 C-M-v
apropos: 指定した文字列にマッチしたコマンド	C-h a
の説明を見る 特定のキーで動作する関数の説明を見る	C-h k
関数の説明を見る	C-n k
モード固有の情報を見る	C-h m

問題発生からの復旧

一部だけタイプした状態や実行中のコマンドを C-g中断する

クラッシュで失ったファイルを**復旧する** M-x recover-session 変更を**取り消す(アンドゥ**) C-x u, C-_ or C-/ バッファを元の内容に復元する M-x revert-buffer カーソルを中心にウィンドウをスクロールする C-1

インクリメンタルサーチ

前方を検索する	C-s
後方を検索する	C-r
正規表現で検索する	C-M-s
正規表現で後方を検索する	C-M-r
前回の検索文字列を選択する	M-p
後の検索文字列を選択する	M-n
インクリメンタルサーチを終了する	RET
直前の検索文字を取り消す	DEL
現在の検索を中断する	C-g

同方向の検索を繰り返すには C-sまたは C-rを複数回タイプしてください。検索中に C-gをタイプすると、マッチしていない部分のみ取り消されます。

 $\ \, \ \, \bigcirc$ 2020 Free Software Foundation, Inc. Permissions on back.

移動

移動の単位	後方	前方
文字	C-b	C-f
単語	M-b	M-f
行	C-p	C-n
行頭または行末	C-a	С-е
文	M-a	М-е
段落	M-{	M-}
ページ	C-x [C-x]
S式	C-M-b	C-M-f
関数	C-M-a	C-M-e
バッファの先頭または末尾	M-<	M->
次のスクリーンへスクロールする	C-v	
前のスクリーンへスクロールする	M-v	
左へスクロールする	C-x <	
右へスクロールする	C-x >	
現在の行を中央/最上部/最下部へスクロール	C-1	
する		
指定した行へ移動する	M-g g	
指定したポイントへ移動する	M-g c	
現在の行のインデントまで移動する	M-m	

キル(カット)と削除

キルの単位	後方		前方
文字(キルではなく削除)	DEL		C-d
単語	M-DI	EL	M-d
行(終端まで)	M-O	C-k	C-k
文	C-x	DEL	M-k
S式	M	C-M-k	C-M-k
リージョン(選択範囲)をキルする		C-w	
リージョンをキルリングへコピーする		M-w	
指定した文字までキルする		M-z 文	字
最後にキルしたものをヤンクする(ペースト)	С-у	
直前のヤンクを一つ前にキルしたものに置る	き換	M-y	
える			

マーク

ポイント(カーソル位置)にマークをセットする	C-@ or C-SPC
ポイントとマークの位置を入れ替える	C-x C-x
引数個先の単語までマークをセットする	M-@
文をマークする	M-h
ページ をマークする	C-x C-p
S 式をマークする	C-M-@
関数をマークする	C-M-h
バッファ全休をマークする	C-v h

対話的な置換 (Query Replace)

	1 /
テキストの文字列を対話的に置換する	M-%
正規表現を使う M	-x query-replace-regexp
対話的な置換において有効なキーは、	
現在のものを置き換えて、次に行く	SPC or y
現在のものを置き換えて、止まる	,
置き換えずに次へスキップする	DEL or n
残りのマッチ全てを置き換える	!
一つ前のマッチに移動する	^
対話的な置換を終了する	RET
再帰編集を開始する (C-M-cで抜ける)	C-r

マルチウィンドウ

くフレームに対する同様の操作を示してい	います 。			
全ての他のウィンドウを閉じる	C-x 1	C-x	5	1
ウィンドウを上下に分割する	C-x 2	C-x	5	2
現在のウィンドウを閉じる	C-x 0	C-x	5	0
ウィンドウを左右に分割する	C-x	3		
他のウィンドウをスクロールする	C-M-	-v		
別のウィンドウへ切り替える	C-x o	C-x	5	0
他のウィンドウでバッファを開く	C-x 4 b	C-x	5	b
他のウィンドウでバッファを表示する	C-x 4 C-o	C-x	5	C-0
他のウィンドウでファイルを開く	C-x 4 f	C-x	5	f
他のウィンドウで read-only で開く	C-x 4 r	C-x	5	r
他のウィンドウで Dired を開く	C-x 4 d	C-x	5	d
他のウィンドウでタグを開く	C-x 4 .	C-x	5	
ウィンドウを上下に高くする	C-x	^		
ウィンドウを左右に狭める	C-x	{		
ウィンドウの左右に広げる	C-x	}		

二つのコマンドが書かれているものでは、後者はウィンドウではな

整形

現在の行をインデントする(モード依存)	TAB
リージョンをインデントする(モード依存)	C-M-\
S式をインデントする(モード依存)	C-M-q
リージョンを引数個の列だけインデントする	C-x TAB
コメントアウトしてインデントする	M-;
ポイントの直後に改行を挿入する	C-o
行の後ろを垂直に移動する	C-M-o
ポイント周りの空白行を削除する	C-x C-o
現在の行を前の行(引数付で次の行)に繋げる	M-^
ポイント周りの全ての空白文字を削除する	M-\
ポイント周りに空白を一つだけ置く	M-SPC
段落をフィルする(詰め込む)	M-q
フィルの幅を引数にセットする	C-x f
フィルの行頭プレフィックスをセットする	C-x .
フェイスをセットする	M-o

大文字小文字の変換

単語を大文字にする (uppercase)	M-u
単語を小文字にする (lowercase)	M-1
単語の先頭を大文字にする (capitalize)	M-c
リージョンを大文字にする	C-x C-u
リージョンを小文字にする	C-x C-1

ミニバッファ

 以下のキーはミニバッファ内で有効です。
 TAB

 可能な限り補完する
 SPC

 相完して実行する
 RET

 補完を表示する
 ?

 以前のミニバッファの入力を使う
 M-p

 以後のミニバッファの入力を使う
 M-p

以前のミニハッファの人力を使う M-p 以後のミニバッファの入力かデフォルトを使う M-n 正規表現でヒストリを後方に検索する M-r 正規行源でヒストリを前方に検索する M-s コマンドを中断する C-g

C-x ESC ESCでミニバッファで最後に使ったコマンドを編集し再実行できます。F10でテキスト端末上でメニューバーを利用できます。

GNU Emacs リファレンスカード

バッファ

他のバッファを開く	C-x b
バッファリストを見る	C-x C-b
バッファを閉じる	C-x k

入れ替え

文字を入れ替える	C-t
単語を入れ替える	M-t
行を入れ替える	C-x C-t
S式を入れ替える	C-M-t

スペルチェック

現在の単語のスペルをチェックする M-\$ リージョン内の全ての単語をチェックする M-x ispell-region バッファ全体のスペルをチェックする M-x ispell-buffer on-the-fly スペルチェックを切り替える M-x flyspell-mode

タグ

タグ(定義)を開くM-.新しいタグファイルを指定するM-x visit-tags-table全てのファイルを正規表現で検索するM-x tags-search全てのファイルに対話的な置換を行うM-x tags-query-replace前回のタグ検索または対話的な置換を続けるM-.

シェル

シェルコマンドを実行する	M-!
非同期的にシェルコマンドを実行する	M-&
リージョンを入力にシェルコマンドを実行する	M-
リージョンをシェルコマンド出力で置き換える	C-u M-
*shell*ウィンドウでシェルを開始する	M-x shell

矩形領域

矩形領域をレジスタに保存する	C-x r r
矩形領域をキルする	C-x r k
矩形領域をヤンクする	C-x r y
矩形領域を開けてテキストを右にシフトする	C-x r o
矩形領域を削除する	C-x r c
各行にプレフィックス文字列をつける	C-x r t

略称 (Abbrevs)

略称をグローバルに追加する	C-x a g
略称をモードローカルに追加する	C-x a l
略称に対する展開をグローバルに追加する	C-x a i g
略称に対する展開をモードローカルに追加する	C-xail
略称を展開する	C-xae
一つ前の単語について動的に展開する	M-/

その他

数引数	C-u 数值
負引数	M
クォートして挿入する	C-a 文字

正規表現

改行以外のあらゆる 1 文字 0 個以上の繰り返し 1 個以上の繰り返し 1 個以上の繰り返し 6 個か 1 個の繰り返し 特殊文字をクォート 正規表現の特殊文字 c をクォート 代替 ("or") グループ化 shy なグループ化 明示的に番号付けしたグループ化	\	
n 番目のグループと同じ文字列 単語の区切り	\1	
単語の区切り 単語の区切り以外	//	
単位	•	
行	マッチ開始 ^	マッチ終了 \$
単語	\<	\>
シンボル	_<	_>
バッファ	\ <u>`</u>	
文字の種類	これらにマッチ	他にマッチ
明示した集合	[]	[^]
word シンタックス文字	\w	\W
シンタックス cに属する文字	\sc	\Sc
カテゴリー c に属する文字	\c <i>c</i>	\C <i>c</i>

国際文字セット

Info

C-h i
C-h S
SPC
DEL
b
n
p
u
m
n
f
1
d
t
g
h
i
s
q

レジスタ

リージョンをレジスタに保存する レジスタの内容をバッファに挿入する	C-x r s C-x r i
ポイントの位置をレジスタに保存する	C-x r SPC
レジスタに保存されたポイントへジャンプする	C-x r j

キーボードマクロ

```
キーボードマクロの定義を開始するC-x (キーボードマクロの定義を終了するC-x )最後に定義したキーボードマクロを実行するC-x e最後のキーボードマクロに定義を追加するC-u C-x (キーボードマクロに名前をつけるM-x name-last-kbd-macroLisp での定義をバッファに挿入するM-x insert-kbd-macro
```

Emacs Lisp を扱うコマンド

ポイント直前の S 式を評価する	C-x C-e	
現在の defun を評価する	C-M-x	
リージョンを評価する	M-x eval-region	1
ミニバッファで読み取って評価する	M-:	
load-path 上のライブラリをロードする	M-x load-librar	·y

簡単なカスタマイズ

変数やフェイスをカスタマイズする M-x customize Emacs Lisp でグローバルにキーバインドを設定する (例): (global-set-key (kbd "C-c g") 'search-forward) (global-set-key (kbd "M-#") 'query-replace-regexp)

コマンドを書く

(defun command-name (args)

interactiveは、どのような形式で対話的に引数を読み取るかを指定しています。詳細は C-h f interactive RETで確認してください。

原著

Copyright © 2020 Free Software Foundation, Inc. For GNU Emacs version 28 Designed by Stephen Gildea

Released under the terms of the GNU General Public License version 3 or later.

日本語訳

Copyright © 2020 Masahiro Nakamura

より詳細な Emacs のドキュメントについては、配布されている Emacs または https://www.gnu.org/software/emacs を確認してください。このカードの T_{EX} ソースについては、https://github.com/tsuu32/emacs-refcardia を確認してください。